

ラッコ

ぷかぷか

名人



ラッコは、北のつめたい海の上です。
ねるときも食るときも、ほとんどの時間を海の上でうきながらすごします。
赤ちゃんの毛には空気がたつぷり入っていて、うきわのように水にうかぶので、お母さんが海にもぐっているあいだも海の上でまつことができます。

体をあたためるために、毎日たくさんのえさを食べます。
えさは海にもぐってとり、あおむけにうかびながら食べます。
かたい貝は、おなかの上においた石にたたきつけてわります。
貝をわる石にはお気にいりがあり、一生同じ石をつかいつづけます。
つかわないときは、わきのしたのポケットにしまつて、なくさないようにしています。

ラッコの大好物のウニは、こんぶを食べてしまいういきものです。
ラッコがウニをたくさん食べることで、こんぶの森はまもられています。
こんぶの森は、たくさんの魚やどうぶつのすみかなので、ラッコは海をまもる大切などうぶつなのです。

せんたく(1)

ラッコはおもにどこですごすのですか？

えらんで○をつけましょう。

① 海の上

② りくの上

③ 川の中

せんたく(2)

えさを食るとき、どんなしせいですか？

えらんで○をつけましょう。

① りくにあがつて

② 立つたまま

③ あおむけにうかんで

きじゆつ(1)

かたい貝をどうやってわるのですか？

きじゆつ(2)

お気にいりの石をどこにしまうのですか？

かん字

かん字に直して書きましょう。

(1) おうじ

(2) おと

(3) たけ

こたえ

ラッコ

せんたく (1) ①

(2) ③

きじゅつ (1) おなかの^{うえ}上の^{いし}石にたたきつけてわる

(2) わきのしたのポケット

かん字 (1) 王子^{おうじ} (2) 音^{おと} (3) 竹^{たけ}